

令和 7 年度

秋田工業高等学校出前講座

実 施 報 告 書

一般社団法人 秋田県県土整備コンサルタンツ協会

令和 7 年度秋田工業高等学校出前講座実施報告書

1. 実施内容

秋田工業高等学校にて、出前講座を実施した。

- ① ドローンによる空中写真撮影
- ② 地上型 3D スキャナによる地形測量／ネットワーク型 RTK 測量
- ③ 自動追尾トータルステーションによる計測／
トータルステーションと電子平板による測定／
電子レベルを使用した標高測定

2. 場 所

秋田市保戸野金砂町 3 の 1 秋田工業高等学校内

3. 日 時

令和 7 年 6 月 2 5 日（水） 1 2 時 1 5 分～1 5 時 1 0 分まで

4. 主 催

一般社団法人 秋田県県土整備コンサルタント協会

5. 参加者

秋田工業高等学校	(生徒：土木科 3 5 名)
株式会社 測地コンサルタント	(3 名)
株式会社 ウヌマ地域総研	(2 名)
株式会社 水建技術	(4 名)
株式会社 眞宮技術	(3 名)
小川測量設計 株式会社	(3 名)
株式会社石川技研コンサルタント	(3 名)

6. 実施概要

秋田工業高等学校の武道館及びグラウンドを使用し、『ドローンによる空中写真撮影』・『3D スキャナによる計測とネットワーク型 RTK 測量』・『自動追尾 TS 計測と電子平板および電子レベルによる測定』の 3 つの講座内容を 3 班に分かれ、ローテーション形式で実施した。

7. 実施状況

開会挨拶



開会挨拶



ドローンによる空中写真撮影



ドローンによる空中写真撮影



地上型 3D レーザースキャナ計測



地上型 3D レーザースキャナ計測



ネットワーク型 RTK 測量



ネットワーク型 RTK 測量



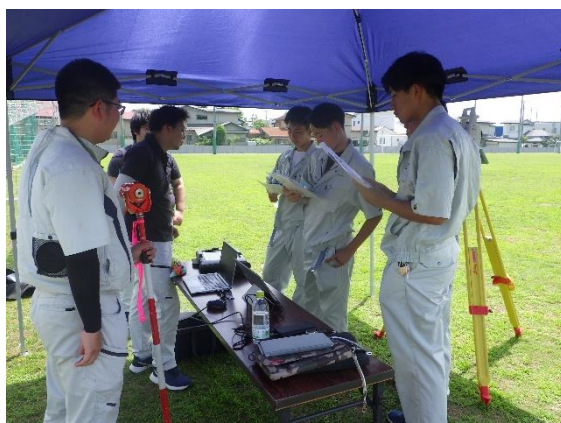
自動追尾トータルステーション



自動追尾トータルステーション



電子平板による測定



電子レベルによる測定



UAV による集合写真



閉会式



17. 今後の課題（評価点・改善点）

○評価点

- 1.生徒一人一人が最新の測量機器に触れ、体験できる講義構成であった。また、各企業より提供して頂いた資料も生徒に分かりやすくまとめられていたことなどが非常に良かった。
- 2.講座に参加して頂いた各技術者の対応が素晴らしく、積極的な生徒とのコミュニケーションを図って頂いたため、生徒からは実務に関する事や機器の性能、値段など、質問も多く寄せられていた。また、質問に対して明確な説明がなされたことから真剣に聞き入っている生徒の姿が多く見受けられた。
- 3.講座当日は日差しが強く、最高気温33°と高かったことから、先生方の配慮により（ヘルメット）脱帽可、飲み物持参可としていただくなど、熱中症対策に配慮して行った。また、日差しを遮るためのテントの設置も有効であった。
結果、体調不良を訴える生徒もおらず、無事終えることができた。

○今後に向けて

新しい測量技術を多くの生徒に体験してもらい、測量技術のみならず、建設技術について興味を持ってもらうためにも有効な機会と考えられる。

今後も、生徒の参考となるように内容の充実を図りながら、引き続き当該出前講座の開催を継続してまいりたい。